

地球にやさしいエネルギー



LPガスは地球環境にやさしいクリーンエネルギー。

その特性をきちんと理解して、トータルでエコにつながるLPガスを選択しよう。

みんなは地球温暖化って知ってる？

習ったような…

地球規模の大きな問題ですね。

簡単に言うと
二酸化炭素(CO₂)は地球を温めるはたらきがあるの。こうした性質をもつ気体はまとめて「温室効果ガス」と呼ばれるんだけど、これが増えているおかげで地球がどんどん暑くなって異常現象が起きているの。

LPガスは地球温暖化防止にとって良いの？ 悪いの？

LPガスエネルギー

つくる 運ぶ 燃焼

石油・石炭と比べて
温室効果ガスの排出は少ない！

電気

つくる 運ぶ

電気は、発電所で温室効果ガスを排出。さらに送電と合わせ家に届くまでに6割のエネルギーを失う。

いろんな面から、LPガスは地球にやさしいクリーンなエネルギーと言えます。

へえ～、電気が一番いいのかと思ってた！

お湯を作ったり部屋を暖めたり料理をする時には、LPガスの強い火がそのまま使えるから省エネにもつながるの。

何だかLPガスって見直しちゃった！

国もLPガスの有効性を認めているんな分野で活用を進めているの。まさにエネルギーのベストミックスね。

豆知識 地球温暖化のメカニズム

現在、地球の平均気温は14℃前後。もし大気中に二酸化炭素、メタンなどの温室効果ガスがなければ、マイナス19℃くらいになります。温室効果ガスはその名の通り、温室のガラスのような性質をもっています。太陽から地球に降り注ぐ光は、地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めるのです。近年、産業活動が活発になり、温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まり、熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。過去100年間(1906～2005)では、地球の平均気温が0.74℃上昇しています。

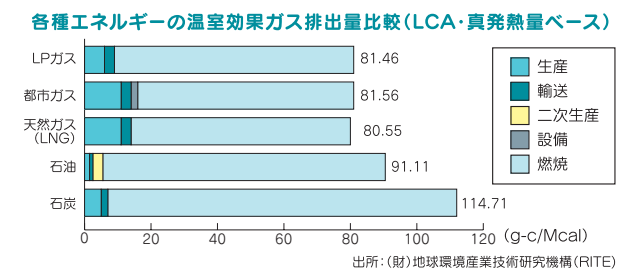
地球温暖化による影響

世界では今も、人類に大きな影響を及ぼす地球温暖化が進行しており、その対策について議論されています。その中で日本では、エネルギー消費とCO₂削減をいかに調和させるかが大きな問題となっています。地球温暖化による影響は次の通り。

- 海の氷や氷河が溶けて、海面が上昇。
- 絶滅の危機に瀕する生物が増える。
- マラリアなど熱帯性の感染症の発生範囲が広がる。
- 異常気象が起り、内陸部では乾燥化が進み、熱帯地域では台風、ハリケーン、サイクロンといった熱帯性の低気圧が猛威を振るい、洪水や高潮などの被害が多発。
- 異常気候によって、病害虫の増加で穀物生産が大幅に減少。世界的に深刻な食糧難を招く恐れ。

LPガスはクリーンエネルギー

化石エネルギーを消費するとCO₂が発生します。採掘から生産・輸送・消費までの全ての過程(LCA=ライフ・サイクル・アセスメント)における温室効果ガスの排出量を同じ発熱量で比較すると、LPガスは天然ガスとともに環境にやさしいエネルギーであることがわかります。



LPガスは高エネルギー効率

LPガスは、製造時からお客様宅へ配送するまで、エネルギーロスがほとんどないため、エネルギーをそのまま使うことができます。しかし電気の場合、火力発電所での排熱ロス、送電線での送電ロス等があるため、電気を作り出すために必要なエネルギーの実に6割を捨てているのです。機器だけ比べると、電気のほうが良さそうですが、総合的に考えなければなりません。

LPガス

一次エネルギー(LPガス) 100%

エネルギー利用率 100%

機器熱効率* 56.3%

ガラストップコンロ

電気

一次エネルギー(発電) 100%

排熱ロス -56%

送電ロス等 -4%

エネルギー利用率 40%

機器熱効率* 90.0%

IHクッキングヒーター

56.3%

総合エネルギー効率

 $100 \times \frac{56.3}{100} = 56.3\%$

エネルギー利用率 × 機器熱効率

36.0%

総合エネルギー効率

 $40 \times \frac{90.0}{100} = 36.0\%$

エネルギー利用率 × 機器熱効率

出所：電力10社H16年度実績

*ガスコンロは熱効率のJIS測定方法がありますが、IHクッキングヒーターにはJIS測定方法がなく、独自の測定方法によります。